

段駄羅&二文字しりとり

2025/4/23

こじままじこ（小島裕子）

関東辺りの桜の季節も終わり、モッコウバラが咲き始めています。そして、新緑が美しい季節に移り替わろうとしています。一口に「緑」と言っても浅緑、深緑、若緑、薄緑等々、数えきれないほどの色の種類があり、日本人の色に対する細やかな感性を感じます。

さて、今回は段駄羅と二文字しりとりです。

【段駄羅】

歩くため 万歩計買い／マンボ軽快 踊る人

あのバッグ それほしい物／それ干し芋の 作り方

弱音吐き 出来ないよとは／敵無い世とは 理想郷

そのアプリ 搭載強要／東西教養 自慢会

大阪だ！ 万博着いた／パンぱくついた 腹ペコで

【二文字しりとり】 -新緑の散歩道-

風(かぜ)に吹(ふ)かれ 彼(かれ)と散策(さんさく) 桜(さくら)はもう過(す)ぎ

好(す)きな新緑(しんりょく) 浴(よく)す陽光(ようこう) 郊外(こうがい)の道(みち)

道草(みちくさ)もいいね 居眠(いねむ)り猫(ねこ)が 戸外(こがい)に一匹(いっぴき)

ヒキガエルも、ほら 洞穴(ほらあな)の横(よこ)に 小錦(こにしき)に似(に)てる？

照(てる)ノ(の)富士(ふじ)だろう？ 老人種(ろうじんたね)まき 巻(ま)き上(あ)がる風(かぜ)

(先頭に戻る)

